棕櫚の主日礼拝

３月２４日(日) １０時半
司式　古屋　治雄

前　　奏
招　　詞　ヨハネによる福音書３：１６
頌　　栄　21-２４
交読詩編　４２（５０頁）
主の祈り　（交読詩編に添付）［1-５６
讃 美 歌　21-８３
使徒信条　（交読詩編に添付）［1-５６
聖　　書　マタイによる福音書
２６：３６～４６
（新約聖書５２頁）
祈　　祷
讃 美 歌　21-３００
説　　教　「ゲツセマネの祈り」
伝道師　李　暁静
祈　　祷
讃 美 歌　21-３０２
献　　金　「棕櫚の葉」　聖歌隊
報　　告
頌　　栄　21-２８
祝　　祷
後　　奏

主日夕礼拝　２４日（日）１８時半 礼拝堂
説　　教「ただ一度」伝道師　太田　好則
聖　　書　ヘブライ人への手紙　10:1～18
讃 美 歌　21-２９６、21-７６

教会学校説教者

	本日	次週
幼小科	春休み	復活祭早天礼拝
中高科	李　暁静	

◇　本日の集会　◇

○ＣＳ中高科教師祈祷会　８時４５分　祈祷室
○中高科特別分級　９時　祈祷室
○李暁静伝道師感謝会　礼拝後
礼拝堂・オンライン(軽食あり)
○信友会例会･総会　感謝会後　礼拝堂･オンライン
奨励:李暁静伝道師
どなたでもご参加いただけます。
○婦人３部会代表顔合わせ　感謝会後　祈祷室
○図書委員会作業　感謝会後　図書室
○伝道委員会問案作業　感謝会後　オリーブ
○信友会役員会　１４時半　ホール
○ 100 周年実行委員会　２０時　オンライン

◇　今週の集会　◇

○受難週早天祈祷会　25日(月)～27日(水)
朝 6時半　オンラインのみ
・26 日の火曜礼拝、27 日夜の祈祷会はありません。
○洗足木曜日夕礼拝　28日(木)
19時半　礼拝堂【聖餐式執行】
○受苦日祈祷会　29日(金)
14時　祈祷室･オンライン
○ CS イースター準備　30 日(土)
10時　キッチン･ホール他

祈祷課題

受難週にあたり、十字架上の主イエス･キリストの御苦しみを思い、祈りを捧げましょう。

☆西東京教区を覚えて――今週は相愛教会（長尾　大輔牧師、長尾　ハンナ牧師）のために祈りましょう。

二〇二三年度　教会標語「希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい」ローマの信徒への手紙一二章一二節

次 週 礼 拝　３月３１日（日）１０時半
復活祭礼拝
説　　教「あなたがたに平和があるように」
牧師　古屋　治雄
聖　　書 ヨハネによる福音書
２０:１９～２３
交読詩編　１４５
讃 美 歌 21-204、21-332、21-333
21-78

【聖餐式・信仰告白式執行】

＊ご自宅で体温を測り、発熱のある方、のどの痛みや体調に不安のある方は、無理をせずご自宅での礼拝をお願いします。引き続き基本的な感染対策、特に玄関での手指消毒の励行をお願いします。

◇　次週主日の集会　◇

○ CS 復活祭早天礼拝　７時半　東京女子大学
○復活祭祝会　礼拝後
礼拝堂・オンライン
○伝道委員会作業　祝会後　祈祷室

先週講壇　「信頼できる言葉を語る者がいるのか」
ヨハネによる福音書4:43～54
牧師　古屋　治雄

◇役人の息子の癒しの出来事は、ヨハネが伝える第2の奇跡である。イエス様は「あなたがたはしるしを見なければ信じない」と言われる。この父親は期待して、イエス様のもとに遠い道のりを来た。イエス様は「帰りなさい。息子は生きている。」と言われる。父親はその言葉を信じて帰る。息子に起こされる大きな業を確証するようなしるしを求めず、信じた。そしてイエス様の言葉どおりになったことを知る。イエス様は、私たちが神の生命に生きることができる、と宣言する神様なのである。

◇私たちの信仰は、見える神、御神体などを拝まない。言葉で顕現される神を信仰する。その言葉は人間の言葉ではないから、伝える人、預言者が必要である。その言葉は真に神の言葉であるか、常に試されなければならない。招詞(イザヤ書55:11)にあるように神の言葉は出来事を起こすのである。ヨハネ福音書の冒頭にあるように、初めに言葉があり、その言葉が人としての肉体をとって私たちのもとに来てくださった。そのイエス様から神様の言葉を直接聞くことができるのである。

◇これはユダヤ人の伝統にない、全く新しいことで、彼らにはつまずきとなる。神様は御子を、人としてこの世界に遣わし、その御子は私たちの言葉を神の子として聞いてくださる、そういう時代が到来したのである。ルカ4章でイエス様はイザヤ61章を引用して「この言葉は、今日、あなたがたが耳にした時実現した」と宣言される。私たちは、言葉の力に支えられて進むことができる。悲しみから立ち上がり、言葉の実現に励む者とされるのである。

◇私たちを取り巻く現実は、気休めの言葉や、何も信頼することができない人であふれている。しかし、言葉を出来事にするイエス様は、信仰をもって言葉を受け取り、生きる者を起こされる。この父親は「信じて」帰って行った。現実の中で働かれるイエス様は、私たち一人ひとりを信頼する者にされるのである。欠けの多い私たちであっても、現実に向き合うように方向づけてくださるのである。

（要約：太田 好則）

◇ 報　告 ◇

○李暁静伝道師は、本日をもって二年間の信徒伝道者・担任教師としてのお働きを終えられます。これまでのご奉仕に感謝するとともに豊山教会(愛知県)での新たなお働きの上に主の祝福を祈ります。

○ 17 日の定期教会総会で 2024 年度の長老選挙を行い、20 名の長老を選出しました。また、2024 年度の年間予定案および通常会計予算案を承認しました。(出席 156 名、うちオンライン 30 名)

○ 2024 年度の「教会標語の歌」の曲を募集しています。締め切りは次週 31 日です。詳細は受付カウンターのプリントをご参照ください。

○ 2 月 11 日の記念礼拝後に撮った写真を希望の方は、受付ロビーにて代金(1 枚 1,200 円)を添えてお申し込みください。

○本日、はこぶね 352 号が発行されました。伝道にもお用いください。

◇ 予　告 ◇

○教会学校のイースター早天礼拝が、次週 31 日(日)朝 7 時半より東京女子大学で行われます。参加ご希望の方は、24 日正午までに受付の出席表に記名するか、メールで松原郁哉校長(ikuya@mars.dti.ne.jp)までご連絡ください。

○次週 31 日イースター礼拝直後に、100 周年記念誌のため簡単なアンケート調査を行います。ご協力ください。

定 期 集 会 案 内

○主日礼拝	毎週日曜日１０時半
○主日夕礼拝	毎月第４日曜日１８時半
○火曜礼拝	毎月第２・４火曜日１５時
○教会学校	毎週日曜日９時
○祈祷会	毎週水曜日１９時半
○日曜求道者会	毎週日曜日９時１０分
○聖書に親しむ会(木曜求道者会)	毎週木曜日１９時半

聖　書　日　課

25 日(月)	ヨハネ 16:1-15	哀歌 1:1-11
26 日(火)	16:16-33	2:11-17
27 日(水)	17:1-19	3:40-51
28 日(木)	17:20-26	出エジプト 24:1-11
29 日(金)	マタイ 27:27-56	哀歌 5:15-22
30 日(土)	ヨハネ 19:38-42	創世記 7:10-24
31 日(日)	イザヤ 55:1-11	Ⅰコリント 5:6-8
	ヨハネ 20:1-18	詩編 30:1-13

○主任牧師　古屋　治雄　furuya@asagaya-church.com
○伝道師　太田　好則　ota@asagaya-church.com
○伝道師　李　暁静　li@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話、メールで予約の上、お越しください。

2024 年 3 月 24 日(日)　(No.52)

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。

ヨハネによる福音書３：１６

日本基督教団
阿佐ヶ谷教會
週　報

〒166-0001　東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879　振替 00110-8-196270
ホームページ　http://www.asagaya-church.com
Ｅメール　staff@asagaya-church.com